

清流ニュース

発行所
八王子市子安町 1-22-25
清流寺
清流ニュース編集室
電話 (042) 646-0287 (代)
FAX (042) 644-1164
http://seiryuji.jp.org/

令和四年度総祈願

本年度教化誓願達成・学徒一名増加
日堯上人五ヶ年報恩御奉公・寺内境内修復御有志奉納成就
人と未来を繋げる御奉公推進之御願
積極的御法門聴聞励まし声かけ助行御利益感得口唱実践

十一月の御総講日

一日	九時半	御修行日
七日	十時	バーズデー総講
十七日	十時	開導御命日
廿五日	十時	門祖御命日
十六日	十時	於 清流寺
廿四日	十時	高祖御遠夜
三十日	十時	開導御遠夜
於 羽村別院		歡尊御遠夜

特別行事

六日 十時三十分
高祖日蓮大菩薩御会式
奉修導師
当山住職 長谷川日蓮御化主
晴天祈願
十月三十日(日)

十一月五日(土)
第一座 六時〜七時半
第二座 九時半〜十時半
会議
一日 御総講後 役中会議
廿五日 御総講後
本庁より激励助行



ご唱導下さる日堯上人

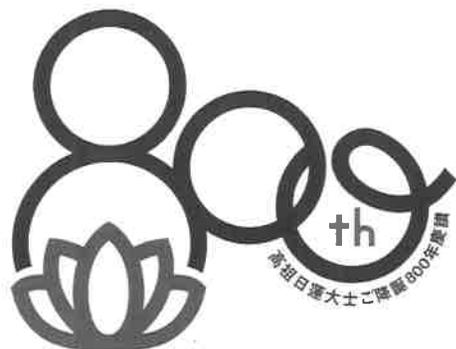
当山第二世住職 僧正信誓院日堯上人御三回忌 永江日堯上人をお迎えさせていただきます 無事奉修の御礼

去る十月二十日、当山第二世住職・僧正信誓院日堯上人御三回忌が、大本寺・乗泉寺御高職・永江日堯上人を奉修導師にお迎えさせていただきました。おかげをもちまして無事に奉修させていただきました。当日は、秋日和のお計らいの中、日堯上人有縁の御高職のご出座と、ご信者さんのお参詣をいただき、無事に奉修

させていただきました。ご祭壇上の日堯上人のご遺影は、にこやかに微笑んでおられるように拝見致しましたが、清流寺教講一同は、一層心を引きしめてご弘通ご奉公に精進させていただきます。かねばなりません。

令和四年 弘通年度最終月

いよいよ本年も弘通年度最終月となりました。高祖ご降誕八百年慶讃ご奉公も、本月が最終月です。報恩ご奉公もまさしく大詰めとなりました。もう一ふんばり致しましょう。



令和五年度 四大会日程

令和五年度の四大会の日程が決まりました。

門祖会	二月廿六日
歡尊会	五月十四日
開導会	七月三十日 (乗泉寺巡教)
高祖会	十月廿九日

十一月 清流寺祈願助行

八日(火)の午前九時より十二時迄、三時間の口唱会を実施いたします。化他即自行の教えを實踐する絶好のチャンスです。一人でも多くの参詣をお奨めいたします。

十一月朝参詣強調週間 第七、第八、第九ブロック QLD組

十一月の強調週間は、二日から五日迄の四日間です。六日に高祖会が奉修されますので、晴天祈願の第二座に当番教区の教化誓願を言上していただきます。

十一月二日(水)	東村山教区
三日(木)	昭島教区
四日(金)	西多摩教区
五日(土)	オーストラリア教区 QLD組

右の各教区が担当ですが、弘通年度のメ切月でもありますので、全教区とも教化達成に向けて頑張りましょう。



同帰亭要語録

順逆ともに成佛

法華經に入りぬれば唯一人の身、一人の心なり。譬へば衆河の大海に入りて同一鹹味なるが如く、衆鳥の須弥山に近づきて一色なるが如し。提婆が三逆も羅睺羅が二百五十戒も等しく仏になりぬ

凡ての河の水は大海に入つて皆同じ鹹味を帯び、以前の区別は全くなくなつてしまふ。また須弥山はいつも金色の光りを放っているから種々の鳥が須弥山に近づくと皆其の翼の色が同じ金色に見えるのであります。法華經の信心

もその通りでいろいろな性格、氣質の者でも、善人でも悪人でも智者でも、愚者でも、しっかりと「受持口唱」さえ出来れば、悉く仏の境界に向つて進むべき果報が頂けるのであります。

法華經に於ては、先づ舍利弗が授記せられ、続いて多くの人が授記せられたが、その中に羅睺羅の授記も授字無学人記品で説かれてあり、釈尊の太子であつたときの子である羅睺羅は、「密行第一」と云われ此丘の二百五十戒を

お祖師様は譬ば人の地に依りて倒れたる者のかえつて地ををさへて起が如し地獄には墮つれども、疾く浮で佛になる也。当世の人、何となくも法華經に背く失に依りて地獄に墜ちん事疑ひなき故に、とてもかくても法華經を強ひて説き聞すべし、信ぜん人は佛になるべし。謗ぜん者は毒鼓の縁となつて佛になるべき也

末代の凡夫は「墮獄治定」と申して無始已來の謗法罪障をもつていますから、未来は必ず地獄に墮ちる運命をもつているといわれています。だから、無理にでもお題目を唱えさせて、順逆ともに成佛出来るように結縁しなければならぬのであります。さかさまに結ぶえにしものりの花。そしるにさへや香にうつらん。と御教歌下されてあります。仲々難しくても、ねばり強く教化弘通の御奉公をつづける事が肝心です。

(阿佛房書縮1953)